

P7347

全日本BMX男子パーク 中村5連覇

自転車BMXフリースタイルパークの全日本選手権最終日は17日、岡山市役所構内駐車場でエリートクラスの決勝が行われ、男子は東京五輪代表の中村輪夢（ウイングアーク1st）が94・60点で5年連続6度目の優勝を果たした。溝垣丈司（神奈川県・湘南工大付高）が80・19点の2位、小沢楓（岐阜第一高）は80・00点の3位に入った。岡山勢は上村竜生（理大付高）が4位、平田深恩（同）が8位だった。

女子は内藤寧々（第一学院高）が60・40点で2年ぶり2度目の優勝。山本結花（龍谷富山高）が54・40点で2位だった。

高難度の技次々 2位に大差つけ圧勝

六甲おろしが場内に鳴り響く。技などに成功。94・60の高得点中、次々と高難度の技を披露し、2位に15点近い差をつけて圧勝した。男子の中村は、最終2回目「会場が一つになった気がした」と満足を話した。8人による決勝。中村が1回目に優勝した阪神の応援歌を流し、後方宙返りしながら走り、目マークした91・30点を上回らなからハンドルを4回転させる大

選手は問わず、試技順が最後からハンドルの4回転させる大選手は問わず、試技順が最後からハンドルの4回転させる大選手は問わず、試技順が最後からハンドルの4回転させる大

内藤納得の高得点
○…女子の内藤は、2回とも60点以上の高得点をマークして頂点に立った。1回目を大きなミスなく終えて60・40点で首位に。これという技はないが、いつもよりスピードが出て、きれいに乗り回っていたと思つたと納得の表情だ。後方宙返りの「バックフリップ」などに成功した。2回目も安定した走りだったが、1本目で不安だった。1本目でしっかり乗れたのでよかった」とひと安心の様子だった。